

# さし×やま

Asuka-Nanjo presents.

「The Ark Of Gene」  
Idensi-no-fune.  
Eyes of Drgon



070124  
nan



# — マエガキ —

桜の季節です。

俺的桜の季節です。  
俺のさくらの季節は春とは限りませんw うひw

ええ、タマーにやって来るんですよ。  
俺的さくらちゃんの季節が！

前々から描こうと思っていた  
さくら×ともよ漫画の登竜門、

「知世ちゃんにおちんちんが生えちゃったの！漫画」に

ついに挑戦！

ええ、去年年末に行われた  
「さくらフェスティバル」に参加できなかった  
リベンジですよ。

あとはね、  
「さくらとともよのラヴはにゃ～んv」な漫画を描くって  
前から友達と約束してたから。

いえーい！楽しかったぜ！  
相変わらずカツカツで、色々とはみ出してしまった  
シチュエーションとか、やりきれないけど！  
またさくらちゃんは絶対に描くよ！  
今回の本のリメイクかもね。

(寝ているさくらちゃんにイタズラとか、うれしそうに自分のおちんちんを  
さくらにねじ込むともよとちゃんとか… -は、かなりいい感触の  
シチュエーションだったので、もっと色々膨らませたかった所！)  
さて、そんな訳で  
今回の本も手にとった皆さんの面白味になれば幸い！

あと片津垂水君お手伝いありがとう！

南条飛鳥  
2009年2月8日

アンケート設置の予定です。  
ぜひ参加してお礼CGもって帰ってください。  
(HPアンケート用 パスワード>「mahouchinko」)

そんでもって友人「裸」の人に謹んでこの本を送るぜ！



# SAKU

×

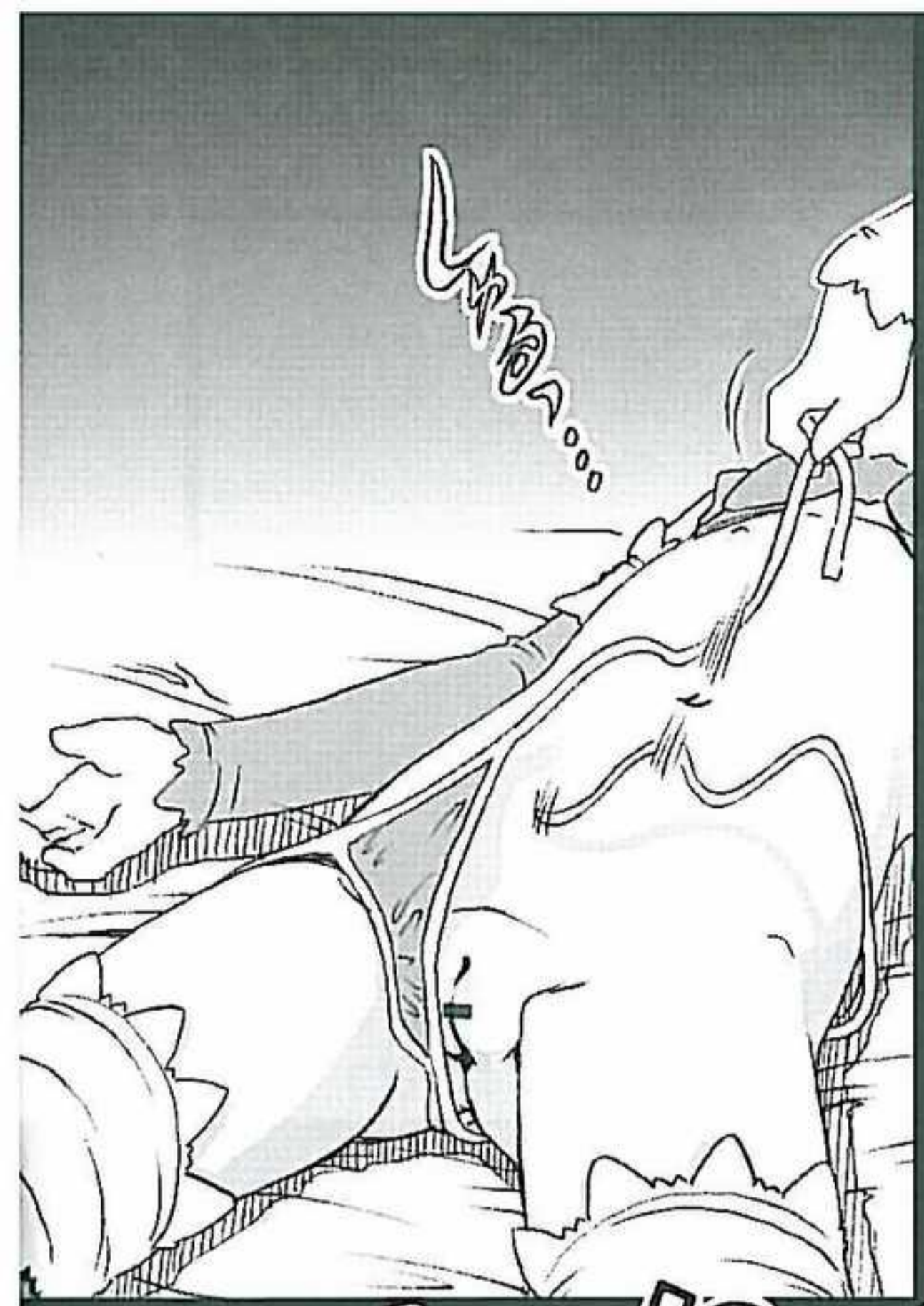
# TOMO

Sakura & Tomoyo's  
Manga.

Asuka-nanjo  
presents.









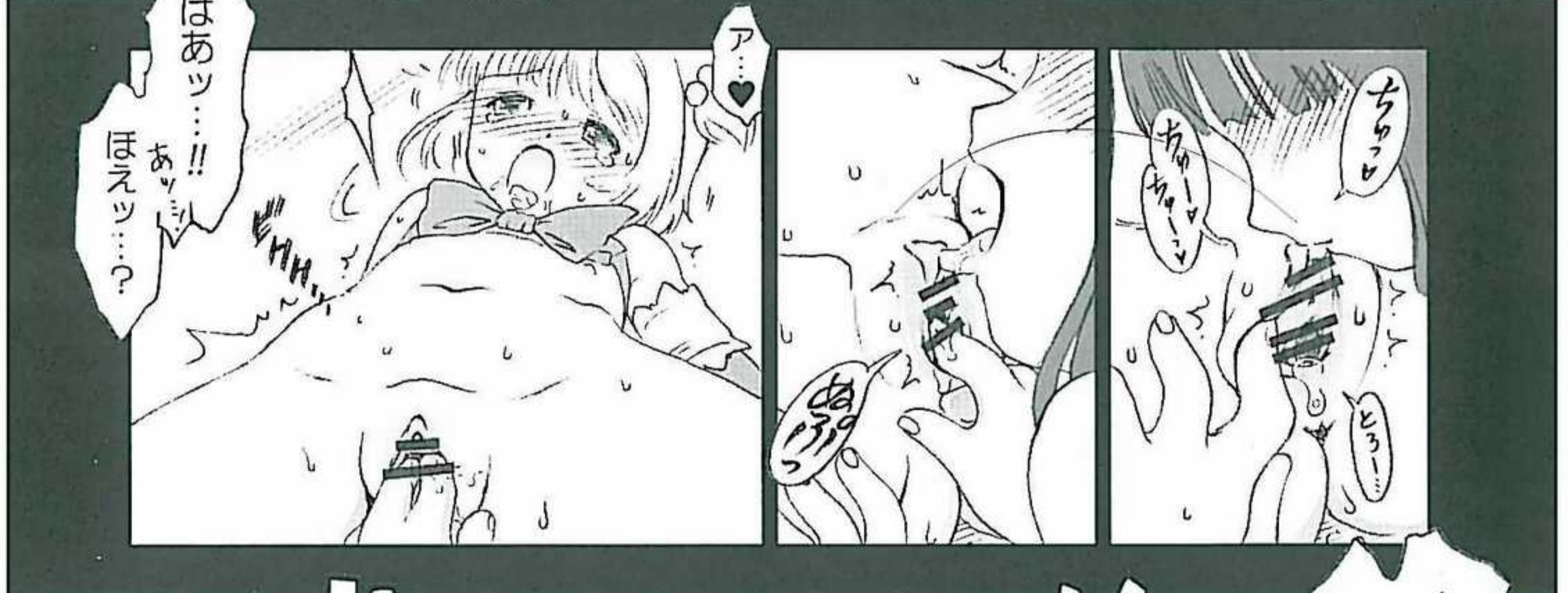


あ...♡

ん...♡  
は...♡

あ...♡

あ...♡



ア...♡

あ...♡

あ...♡  
あ...♡

あ...♡

あ...♡



か

ぼ

あ...♡  
あ...♡

!?

あ...♡

あ...♡  
あ...♡  
あ...♡









ケロちゃんいわく  
何でも  
クロウカードの  
力が暴走して  
発散した魔法が  
近くにいた私の  
身体に変な  
擬似物質を構成して  
こんな事になった  
らしいですわ♥

あ、さくらちゃんの  
ご家族は体質的に  
抗体があったので  
影響がなかった  
らしいです。



まあ、  
そんな訳で…

このおちんちんの  
形をした物の中に  
有る魔力を…



ほん…  
ほん…  
ほん…

さくらちゃんの  
『おまんこ』  
返してあげれば  
おちんちは  
消えるぞですわ♥



ほん…  
ほん…  
ほん…

い…  
言っている事は判るけど  
でもでも…





あさし...!

ちがッ...  
そ...  
その...  
言...

私がおちんちん  
生えたまま  
生きて行けば  
いいんですね...

ね...  
そ...  
ね...

えいっ♡

あ...!

あ...!

駄目ですよ  
さくらちゃん♡  
やっぱり頑張って  
魔力取り戻さない  
と...♡

えいっ♡

ん...♡

さくらちゃんの  
クリトリス...  
カワイイ...!♡

ダメ...  
ともよ...  
ちゃ...!

あ...!

きゅっ





あッ...!!

おまめらめ...  
らめらめ...  
おまめらめ...

あッ...!!  
あッ...!!  
あッ...!!

ん...♡

ん...♡



ん...♡  
おっめ  
おっめ  
おっめ



ん...♡

準備完了  
ですわ♡





えッ…!?  
ちよ…



それじゃあ  
さくらちゃん…

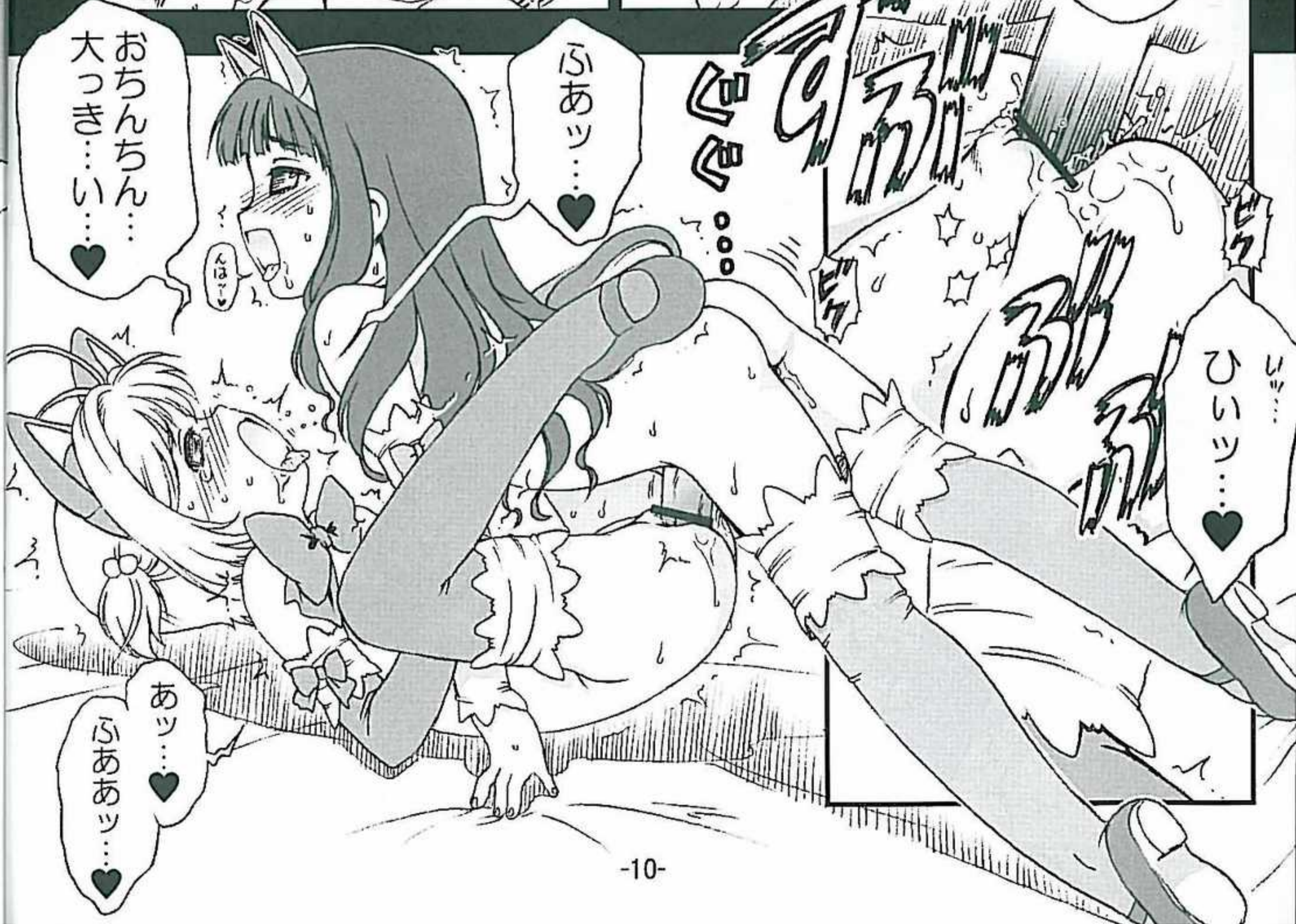


挿入します  
わね♡



ふあッ…♡

あッ…♡



おちんちん…  
大っき…い…♡

ふあッ…♡

ひいッ…♡

あッ…♡

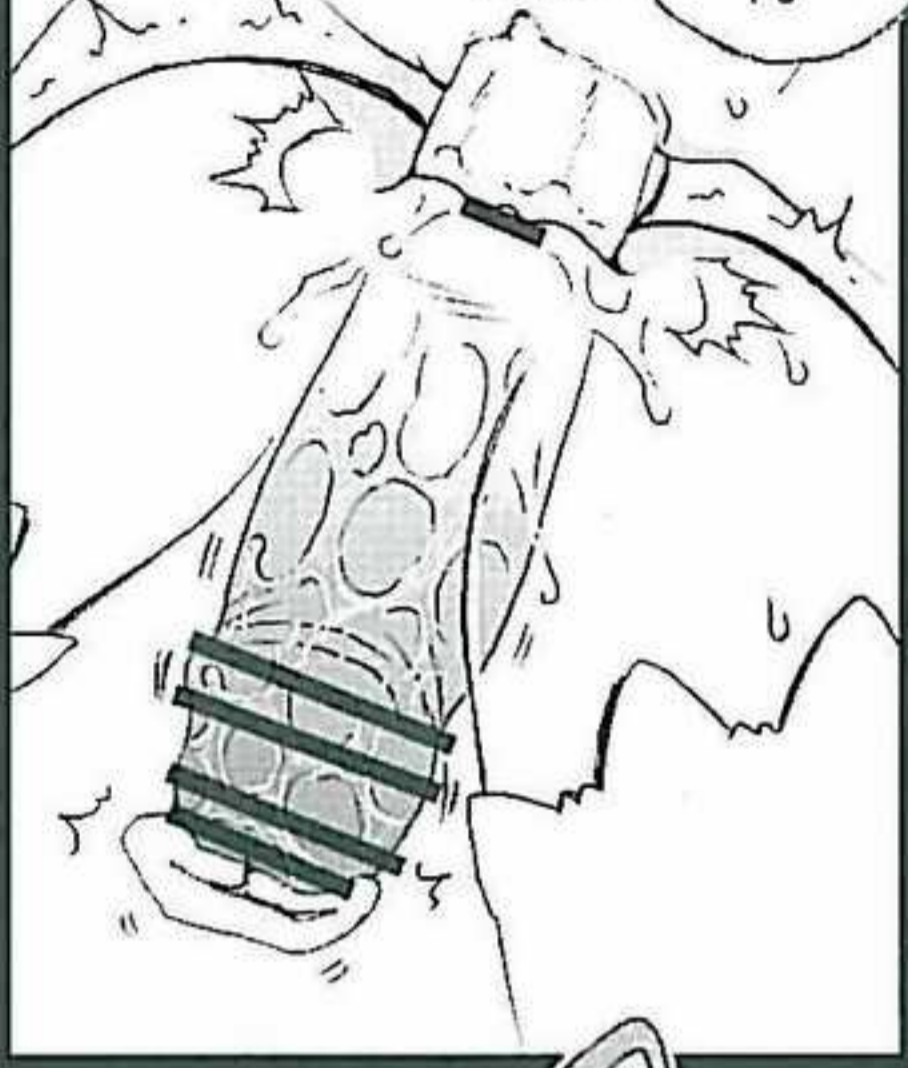
ふあッ…♡



こんなに大きい魔法のおちんちん……

さくらちゃんのおまんこに入っちゃいました……♡

あッ……♡ さくらちゃんのおまんこ…… あったかくてキモチイイ……♡



あッ♡ さくらちゃん魔法のおちんちんでちよっとイッちゃいました？

そうですよね♡魔法のおちんちんすっごくキモチイイですもんね♡

あ……♡ さくらちゃん……♡

さくらちゃんのおまんこわらわらしてきゅんきゅんして……♡





あっ…♡



ふああ…♡

とけちやう…♡  
さくらの  
おまんこ…  
おちんちんで  
とけちやう…♡



しっ…♡  
はっ…♡  
はっ…♡

ほっ…♡



ひん…♡

嬉しいですわ♡  
さくらちゃんか  
こんなに喜んで  
くれるなんて…♡



ひん…♡  
はっ…♡

はっ…♡  
はっ…♡  
はっ…♡

ほっ…♡

ほっ…♡

もっともっと  
キモチ良く  
なっていただき  
ますわ♡

あ…







来てるッ…♡  
ともよちちゃんの魔力  
さくらのまんに  
入って来てるよッ…♡

アツッ♡

おまんこ奥  
イクッ…♡  
イッチャ…♡

アツ…♡









さて次のページからは以前に出したコピー本の再録です。

HPのアンケートのコメントでやたら  
「さくらちゃんのお尻に突っ込みたい！」って  
コメントがスゲー多くて、

じゃあやってみるかww  
その再録です。

今原稿を見てみると、結構雑だったりするんですが、  
まあそれはそれ、お尻にこだわった雰囲気は結構好きだったりします。

まあそんな感じなので  
そのまま引出しの肥やしにするものなんなので、  
今回の本のおまけとして収録です。  
そして奇しくも、サンクリの為に作ったコピー本であった事に今更ながら気が付く。

面白味になれば幸い。



ちなみにこの絵は、  
今回のエロテン上げに  
描いた物の一枚。  
他にも結構描いたのだけれど  
顔とかパーツとかばかりで  
絵としてちゃんと形になってるのは  
この絵くらいだった。

見ての通り初めは  
制服えっちの予定だった。  
シチュエーションが  
転がりに転がって、  
今回の様なオリジナルの  
衣装という事になった。





さくらいろあなる  
りみてっど♥

■ The Ark Of Gene ■ asuka-nanjo presents ■ sunshine creation limited ■



えっ??

今日は「お尻の穴」が良いの?

しかたが無いなあモオ♥  
ハイっ!たくさんたくさん  
さくらのお尻でしてねッ♥





「ずぶぶぶ…」

いきりたった僕のおちんちんを  
さくらの小さなおしりの穴に押し込む。  
「きゅっ…」と軽く可愛らしい歓喜の  
声をさくらが上げる。



「あっは♥  
おにーさんのおちんちん  
ものすごく硬いね…♥」

僕のおちんちんが、さくらの小さな穴の中に  
ゆっくと押し進めると  
さくらがおしりの力を抜いて挿入しやすくしてくれて  
多少の抵抗を残しつつもやわらかく広がって  
僕のおちんちんを飲み込んでゆく。



「ぞんぱん

ずいぱん…」

さくらのおしりの穴の中は  
とろけるような粘つきさで  
僕のおちんちんにからみついてくる。

あまりの気持ちのよさに  
思わず腰を前後に動かし始めると  
さくらも甲高い喘ぎ声を上げて  
僕のおちんちんにあわせて  
腰を動かす。

「あー…♡

おちんちん…♡

すごいー…

おしりの奥まであついー♡♡

喜びの声を上げながらさくらのお尻は  
「きゅつきゅつ」と直腸全体で  
粘つく僕のおちんちんの全体を  
締めつけて来た。

僕はさくらのお尻を夢中になって  
何度も何度も突き上げる。





「じゅぱん！じゅぱん！」  
ガク

いつの間にか僕は  
さくらの腰が跳ね上がるほどの勢いで  
おちんちんを突き上げていた。

さくらも苦痛の声を  
あげるといふか  
可愛らしく、  
甘ったるい喘ぎ声を  
さつきからずいっと  
吐息と一緒に  
上げている。

おっ♡

どうやら  
もうすぐ絶頂を  
迎えるようだった。

僕も腰のグラインドも  
大きくなって行く。

「イク…」

ほっ♡

あっ♡

ガク

じゅぱん♡

さくらお尻でイッっちゃう…♡

おにーさんのおちんちん…お尻に入れられてイッちゃう…♡



「ドプッ…！」  
「ドプドプ…」

小さなさくらの  
おしりの穴の奥底に  
僕の精液が大量に注ぎ込まれる。  
同時にさくらの体が何度も  
小さく震えた。

「ぶしやあああ…」

いつもと違う  
体の芯に近い所で  
射精されながら  
さくらはたまらずに  
失禁してしまったようだ。

「はしゃ…♥  
おしりの中…

熱っいセーシ来て…アツ…♥」





何度もおしりの穴に注ぎ込んだ後、おしりの穴をおちんちんを差し込んだままさくらを自分の脚で立たせてみる。

腰が抜けているように全く足がおぼつかない。まるで僕のおちんちんに支えられているみたいだ。

そして恥ずかしそうにしながら、さくらがその可愛らしい唇を開く。

「あーの…おしりーちゃん…  
ちゅーぽん…おしりーちゃん…  
ちゅーぽん…おしりーちゃん…  
ちゅーぽん…」



「プリュリユツ…  
プリュリユ…」

僕のおちんちんで栓をしたおしりの穴から精液が漏れ出して来ている。お腹がぐるぐると鳴りはじめて、大量に注ぎ込まれた精液が栓をした僕のおちんちんをおしのけて吐き出そうとしている。

しかし…お腹の痛みを我慢して、テレ笑いするさくらの顔があまりにもエロ可愛いので、もう少しの間このままでもう少し我慢。



# — おくづけ —

発行  
遺伝子の舟

2009年2月8日

印刷所  
(有) ニモ印刷工房

発行責任者  
南条飛鳥

場合により専門書店に委託をお願いしていますが、  
当サークルは基本的に活動の一部としての通販等はありません。  
ご了承ください。

連絡先  
asuka\_wm@hotmail.com

※本書の18歳未満の購入を禁ずる。  
※無断転載厳禁

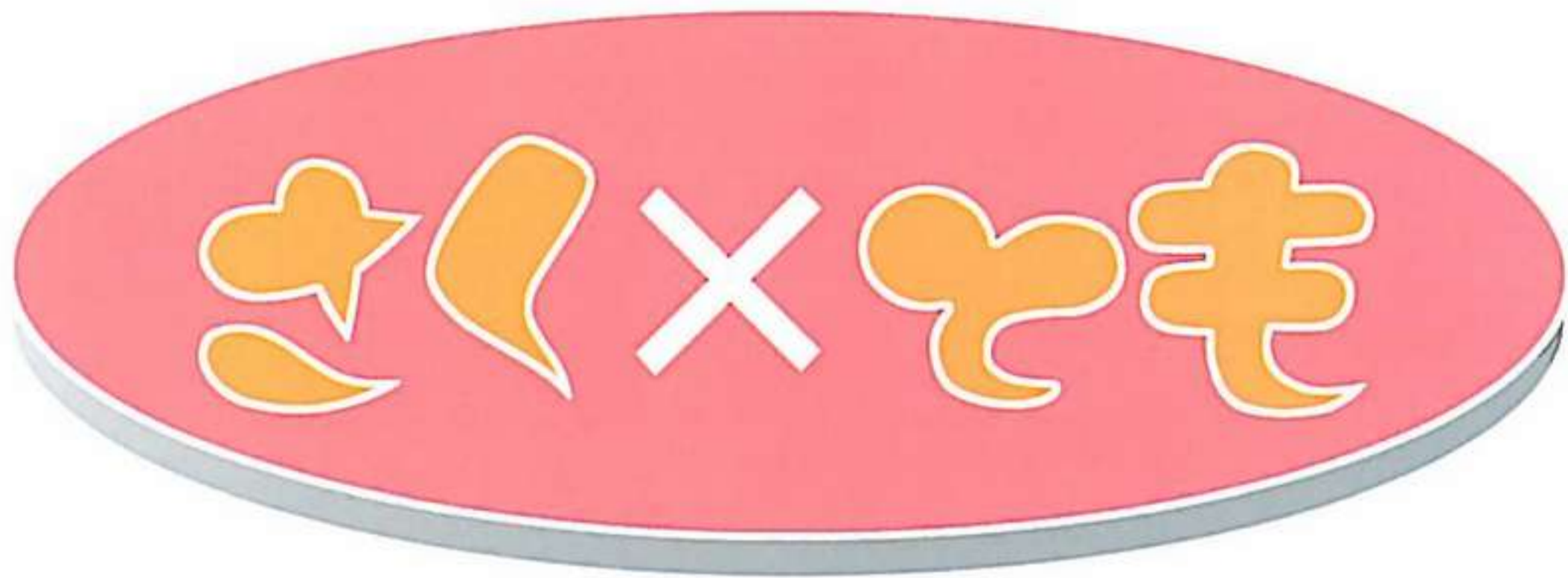
ホームページ  
<http://asuka-nan.sakura.ne.jp/index.html>

アンケートページ  
<http://asuka-nan.sakura.ne.jp/enquete.html>

(アンケートに協力して下さった方には今回の表紙の大型版JPGを差し上げています。  
今回はまだお礼イラストのCG作成が出来ていませのでアンケート設置はやや遅くなる可能性が高いです。)

●今回のパスワードは直接入力で「mahouchinko」●





2009 SPRING

**For adult only**

18歳以下の購入を禁ずる